

令和元年度（第42期）事業報告書

当社、令和元年度第42期の事業概要について、ご報告申し上げます。

当社は、昭和53年5月4日に高槻市唯一の第三セクター会社として市施行による国鉄高槻駅南再開発事業完了後の中核会社として設立され、平成30年度には創立40年を迎えることができました。

主要業務であるJR高槻駅前広場の管理受託業務、損害保険会社6社の代理店業務、再開発ビルのグリーンプラザたかつき1号館、3号館のビル管理業務、高槻都市開発グループとして指定管理施設「前島熱利用センター」業務及びJR高槻駅南地区周辺地域の駐輪施設事業を長年に亘り実施し、信頼と信用を培って参りました。

平成21年12月からは、安全と安心のまちづくりの高槻市中心市街地活性化協議会事務局として中心市街地都市機能の充実と増進にむけた活動と新たな「高槻市中心市街地活性化基本計画」に向けた地域社会への貢献を図っております。また平成28年5月にはグリーンプラザたかつき1号館、大丸松坂屋百貨店（2号館）、3号館によるJR高槻駅南地区再々開発事業の合同勉強会が発足いたしました。同年11月17日には、より具体的な再々開発推進検討策として

「JR高槻駅南地区の今後のあり方に関する検討会」が発足し、同検討会会長に金田忠行高槻商工会議所会頭が就任されました。平成30年度からは再開発事業専門のコンサルタント「株式会社URリンケージ」に依頼して、より掘り下げた勉強会を開催して参りました。当社は勉強会発足当初から検討会事務局として活動して参りましたが、今後の検討会の充実と将来に向けた再々開発事業推進の要として、引き続き検討会事務局として活動して参ります。